

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

試読・購読はこちらから



12月28日·1月4日合併号 (294号)

編集／販売総本部ブランドプロモーショングループ

## 再起摸索する被災各地を追う

12月31日(水)=1面

発生からの月日は違いますが、それぞれの被災地で再起を模索する人がいるのは変わりません。

石川県輪島市の限界集落では、被災した旅館の復活を目指す3世代8人家族がいます。

連載「再起 私の道 能登」東日本「熊本」では、被災各地でそんな人々の姿を追います。

2026年は能登半島地震＝写真①＝から2年、東日本大震災＝写真②＝から15年、熊本地震＝写真③＝から10年を迎えます。



3



1



2

## 新年を駆ける

3日(十)＝運動面



前回本会で一斉にスタートする選手たち

駅伝日本一を争う「二ユーハイヤー駅伝 第70回全日本実業団対抗駅伝競走大会」（日本実業団陸上競技連合主催毎日新聞社など共催）が2026年1月1日、前橋市の群馬県庁を発着点とする7区間100キロのコースで開催されます。

全国6地区から、通常より3チーム多い40チームが出場。70回の記念大会に伴い、一部の地域で出場枠が増えました。元日の上州路を駆け抜ける選手たちの快走が期待されます。

今、世界ではグローバルゼーションや国際協調主義の逆風が強まり、トランプ米政権に象徴される「国益優先主義」が勢いを増しています。一方で、1国では解決

が不可能な地球規模の危機が山積しています。分断される世界は今後、「グローバルな危機」に対応でら探ります。第1部は差し迫った危機「気候変動」を巡る政治的分断や国家間の思惑、争いなどを描きます。

## グローバルな危機 どう対応

3日(土)＝1月

## この国はどこへ 作家・赤川次郎さん

5日(月)=夕刊2面



識者らへのロングインタビューをもとに、私たちの社会の「いま」を読み解き、日本の針路について考える、夕刊特集ワイドの長寿企画「この国はどこへ」。新シリーズは「試練の年に」と銘打つて、年の始まりに、各界の才人たちが縦横無尽に論じます。

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。